

平成26年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成26年2月25日）

質問者 民主党 田中 信行 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答弁者
<p>質問事項</p> <p>9. 「国際家族農業年」という家族農業と本県の農業政策についての見解はどうか。</p>	<p>1 本県では、基盤整備の進んだ地域を中心に大規模な稲作経営等が展開される一方で、狭あいな農地が分散する中山間地域では、地域特産物の生産や観光との連携による多角的経営が行われるなど、地域の実情に応じた、多様な農業経営が展開されています。</p> <p>2 こうした経営の大半は家族経営であり、本県農業の主要な担い手としてのみならず、地域社会を支える重要な役割を果たしていることから、家族経営が、今後とも、その機能を十分発揮できるよう、経営の高度化を図っていくことは、社会の発展にとっても重要と考えます。</p> <p>3 このため、県では、家族経営の法人化や集落営農組織の設立支援などを積極的に進めながら、収益性の高い担い手の確保・育成を図っているところです。</p>	<p>千葉県知事 鈴木栄治</p>